

ハトダヨにしか  
載っていない!

ぜひ読んでみてください!

## スタッフのおすすめ本

タイトル: 「NHK さかのぼり  
日本史 ⑦戦国」

棚: A4~A6  
請求記号: 210.1 ㊦7

著者: 小和田 哲男 出版社: NHK 出版 (2012年2月)

戦国時代を舞台にした小説を読むと、名だたる武将の活躍に胸躍り、この戦はこの武将あってこそその勝利!と興奮を新たにすることもしばしば。そんな高揚する気分を全く異なる切り口で解説していくのが、こちらのシリーズ。戦国時代はずばり「経済」。秀吉の物流網を駆使した戦略。財力にものをいわせ、戦わずして勝つ戦の連続。歴史の新たな解釈を得ることで、知っていたはずの話が新鮮に見えてきます。NHK さかのぼり日本史のシリーズは全部で20巻。気になる時代から読んでみるのがおすすめです。

タイトル: 「その運動、  
体を壊します。」

棚: 千歳図書室  
請求記号: 780.19 ㊦

著者: 田中 喜代次 出版社: SBクリエイティブ (2018年10月)

常に何かしらのブームで賑わう健康法。ぶら下がり健康器、ビリーズブートキャンプ、バランスボール、筋膜リリース…何か一度は試した経験があるのでは? 函館でもここ1、2年で数軒のスポーツ施設が増えたことを見ると世間の運動への関心・需要が高まっていることがわかります。しかし、健康になるための運動も節度を超えると逆効果。「1日1万歩歩いているから大丈夫!」…正しいと信じ込んでいた健康知識が実は間違いだったとしたら? 年齢や持病、体型に合わせた程よい運動って? 程よい運動は病気の予防と心身の健康に大きく影響します。あなたの元気のためにこの1冊を!

タイトル: 「有元葉子の  
無水鍋料理」

棚: J14~J15  
請求記号: 596 ㊦

著者: 有元 葉子 出版社: 文化出版局 (2005年1月)

表紙の重厚な鍋の写真に既視感を覚えました。かすかな懐かしさも。家に帰って、台所の流しの下を覗いてみたら、奥のほうにありました。無水鍋。素材はアルミ合金でシンプルな形状ゆえに壊れる箇所がなく、半永久的に使えると本文にあります。拙宅のものは1970年代に購入されたものだと思います。普通の鍋の機能のほかにオープンとしても使えるそうで、現在レシピを見ながら挑戦中です。ぜひ自在に使いこなせるようになりたいです。実家の片づけに苦勞する方は、覗いてみましょう流しの下を。無水鍋が出てきたらお宝発見。買ったらくっこう高価なんです。

ハトダヨにしか  
載っていない!

ぜひ読んでみてください!

## スタッフのおすすめ本

タイトル: **「木皿食堂3 お布団  
はタイムマシーン」**

著者: 木皿 泉 出版社: 双葉社 (2018年2月)

脚本家夫婦ユニットの木皿泉 (和泉務と妻鹿年季子)。木皿泉のエッセイ第3弾がこちらの本。人に親切にされたり、嫌な思いをしたり普通の日常生活について思ったことが書いてあります。厳しいところもありますが視点は基本的にやさしいです。この本を読んで「日常生活が一番大切なんだな」と思ったのですが、それを「ふつうの日常こそ奇跡」と表現しています。「木皿食堂」「木皿食堂2 6粒と半分のお米」も所蔵がありますので、ぜひこちらも一緒に読んでみてください。

棚: A25~A30  
請求記号: 914.6 ｷﾀ3

タイトル: **「ノラネコぐんだん  
きしゃぽっぽ」**

著者: 工藤 ノリコ 出版社: 白泉社 (2014年4月)

「これは わんわんちゃんのきしゃぽっぽ ノラネコぐんだんが みています…」  
悪さばかりしているのになぜか憎めない、「ノラネコぐんだん」シリーズの一冊。「きしゃぽっぽ」では、わんわんちゃんの汽車を乗っ取っちゃったノラネコぐんだん。さて、ノラネコぐんだんの運命やいかに?  
この作品、「しゅしゅぽぽしゅしゅぽぽ」や「えっほ、えっほ」という音の繰り返し面白いようで、おしゃべりがまだ上手でないわが子も真似をしながら一緒に読んでいます。  
シリーズお決まりのラストシーンもくせになる楽しさで、大人も子どもも一緒に楽しめますよ。

棚: J3~J6  
請求記号: E ｸ

タイトル: **「玄関の覗き穴から  
差してくる光のように生まれたはずだ」**

著者: 木下 龍也、岡野 大嗣 出版社: ナナロク社 (2018年1月)

題名に惹かれて読みました。2人の歌人の共著で、男子高校生の7月1日から7月7日までの夏の一週間を描いた短歌集です。あの頃感じていた何でもない日常や眩しさや息苦しきの一瞬を見事に31文字で切り取っています。付録冊子に舞城王太郎によるスピンオフ小説付きです。編集も凝っていて、フォントが傾いていたり2、3文字下げたりなどの工夫が、男の子のメモ書きのような印象を受けて面白く感じました。  
学校の教科書くらいでしか触れて来なかった短歌へのイメージが一新された本です。

棚: B1~B5  
請求記号: Y911.168 ｷ)

ハトダヨにしか  
載っていない!

ぜひ読んでみてください!

## スタッフのおすすめ本

### タイトル: 「せかいいちまじめな レストラン」

棚: J3~J6  
請求記号: E 妙

作: たしろ ちさと 出版社: ほるぷ出版 (2017年12月)

コックのイタメーニョさんは、とってもまじめ! フレッシュりんごジュースの注文を受けると、イタメーニョさんはなんと裏庭にリンゴを取りに行くことから始めます。お母さんとけんかして家出をした男の子のためにイタメーニョさんは・・・。

イタメーニョさんの作るお料理はどれも美味しそうで、食べたい! と思ってしまいます。あたたかい絵も魅力的です。

### タイトル: 「花の楽しみ 育て方飾り方」

棚: A19~A21  
請求記号: 627.83 ヨシ

著者: 吉谷 桂子 出版社: 主婦の友社 (2018年6月)

ガーデニングの季節がやってきました。多くの方が花のある暮らしに癒されていることと思います。吉谷桂子さんのこの本はどんなシチュエーションで花を飾るか、1歩進んだ花の楽しみ方を提案しています。初心者の方も大丈夫! 育てるのに「手間少なく、失敗少なく、長く飾れる」おすすめの植物も紹介されています。美しい写真を眺めるだけでも楽しい1冊です。

### タイトル: 「絶滅寸前季語辞典」

棚: A22~A24  
請求記号: 911.307 ナツ

著者: 夏井 いつき 出版社: 東京堂出版 (2001年8月)

### タイトル: 「2 択で学ぶ赤ペン俳句教室」

著者: 夏井 いつき 出版社: ヨシモトブックス (2017年11月)

俳句のテレビ番組で「毒舌先生」として有名な夏井いつきさんの本です。「2 択で学ぶ～」は2つの俳句を比べることでよい俳句を作るには何が必要で何が余計なのかを自然に学ぶことができます。「絶滅寸前～」は歳時記を読むのが好きだったという夏井さんの真骨頂! 「安達太郎」が積乱雲の異名で夏の季語であることなど、面白おかしく解説されています。